

1. グループホームたんぽぽの郷 事業計画

1、事業目標

「笑顔のたえない居心地のよいホーム」

2、利用者処遇

- ① 入居者ひとり一人が日々の生活を心地よく感じ、たくさんの笑顔を引き出すアットホームな環境作りを行います。
- ② チームで「報告・連絡・相談」をしっかりと行い、必要に応じてご家族様との情報共有を行います。
- ③ 入居者様・ご家族様・職員の更なる人間関係の構築を目指し、自然と笑顔あふれるケアの取り組みを行います。

3、個人情報保護、情報開示について

- ① 個人情報保護法に関する諸法令を厳守し保護に努めます。
- ② 2か月に1回開催される運営推進会議にて運営状況等の情報公開を行います。
- ③ 事業内容は季刊発行される「たんぽぽ新聞」やホームページを通じて情報公開を行います。
- ④ 外部機関の第三者評価を受けた結果を情報開示し情報の共有を行います。

4、健康管理

- ① 月初めに体重測定を行い、体重の増減を把握し健康管理に努めます。
- ② 毎月2回の訪問診察と週1回の訪問看護との医療連携を図り、利用者の健康管理に努めます。
- ③ 感染症蔓延防止の為に、定期的な手洗い・うがい・空気の入替えを行い、蔓延防止に努めます。
- ④ 早期発見、早期対応をし、入居者様の体調変化を見逃さない様に努めます。

5、苦情解決・事故防止への取り組み

- ① 苦情発生時にマニュアルに沿って対応を行い、迅速に対応を行います。
- ② ヒヤリハットや事故後に決めた対策を継続し、同じような事故が起きないようにします。

6、防災対策について

- ① 年2回以上の防災訓練（避難訓練・防火訓練）の実施
- ② 防災備品の整備、防災における屋内対策（消火器場所の把握、避難経路や避難の確認）屋外対策、職員の防災知識の向上に努めます。
- ③ 地域社会との連携を図り、訓練などに参加協力を依頼します。

5月	避難訓練	火災による避難訓練・通報訓練・水消火器による消火訓練
8月	夜間想定	地震による通報→避難訓練 ※夜勤者が一連の対応を行う。
11月	避難訓練	地震による避難訓練・通報訓練
2月	夜間想定	通報→初期消火→避難訓練 ※夜勤者が一連の対応を行う。

7、地域活動等への取り組み

- ① 若葉台夏祭りや地域のイベントに参加、協力し交流を深めていきます。
- ② たんぼぼの郷のイベントがある時は、チラシなどを配布し、地域との交流を深めていきます。
(新型コロナウイルスの状況による)
- ③ 法人内の保育園児との交流を積極的に取り入れていきます。

8、計画の数値化

- ① 稼働率 98%を目標とします。
 - i) 年間売り上げ予想 7,200万円
 - ii) 月平均入居者数 17.6人
 - iii) 平均介護度 2.4入院に至る怪我、感染症の防止に努め、途切れない入居者を確保することで。売り上げ向上に努めます。
- ② 収益の増加に結びつく取り組みをしていきます。
 - i) 職員の適正配置の見直しを行います。(常勤<非常勤の比率)
 - ii) 経費削減の努力をしていきます。
- ③ 共用型認知症対応型通所介護事業年度内に事業のスタートをする方向で検討していきます。

9、行事計画 →年間計画表に記載

10、研修計画 →年間計画表に記載